

教科名	科目名	単位数	学年・講座	教科書名(発行所)
公民	政治・経済	2	3年1組	高等学校 政治・経済 ( 清水書院 )
学習のアドバイス	1 教科書を中心に用語の理解と、現代社会の課題を解決するための方策を探る。 2 発表や調べ学習を取り入れるので、積極的に授業に参加し、課題等も確実に行う。			
評価の観点・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の社会的事象と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見つけ、社会的事象の本質や人間の存在・価値などについて広い視野に立ち多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。</li> </ul>
	上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。			
	授 業 内 容		時間数	学 習 の ポ イ ン ト
学 期	第1編 現代日本の政治・経済 第1章 現代政治のしくみと日本		14	○政治とは何か ○法とは何か ○現代民主政治へのあゆみと基本原理 ○議会制民主主義と世界の政治体制 ○日本国憲法の成立と基本原理 ○基本的人権と新しい人権 ○平和主義と安全保障 ○日本の政治機構 ○政党政治と選挙制度 ○地方自治
	第2章 現代経済のしくみと日本		14	○経済活動と経済主体 ○市場経済の機能と限界 ○国民経済と景気変動 ○物価とその変動 ○金融のしくみとはたらき ○財政のしくみとはたらき
	<中間考査>			
	<期末考査>			

二 学 期	第3章 現代日本の諸課題  <中間考査>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本経済のあゆみ</li> <li>○企業の活動と役割</li> <li>○労働問題と労働環境の変化</li> <li>○社会保障制度の充実</li> <li>○農業と食料問題</li> </ul>
	第2編 現代の国際政治・経済 第1章 現代の国際社会と政治	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域社会の自立と中央政府の役割とは何か</li> <li>○持続可能な社会保障制度は実現できるか。</li> <li>○多様な働き方ができる社会とはどのような社会か</li> <li>○安全・安心な社会を実現するには</li> <li>○歳入・歳出両面での財政健全化とは</li> </ul>
	第2章 現代の国際社会と経済  <期末考査>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際社会の成立と国際法</li> <li>○国際連合と国際協力</li> <li>○国際社会の変遷と動向</li> <li>○国際紛争と軍備管理</li> </ul>
三 学 期	第3章 国際社会の諸課題  <学年末考査>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グローバル化する世界のリスクとは何か。</li> <li>○難民問題に解決策はあるか</li> <li>○国際経済格差の是正に国際社会はどう取り組むか</li> <li>○技術革新は世界をどう変えたか</li> <li>○地球環境を守る資源・エネルギー開発とは</li> </ul>
	家庭学習	8	
総 時 間 数		70	